

クラスだより こひつじ2組 4月号

ご進級おめでとうございます

改めまして、担任をさせていただきます、篠崎登茂子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。さすがこひつじさん、新しいクラスが始まりましたが、これまでの習慣がしっかりと身についており、新たな環境にも徐々に慣れてきている姿が見られています。

年長だからこそ出来る取り組みも増えてくると思いますので、幼稚園最後の一年、一日一日をたくさんの遊びや経験から、学びを広げていけるように、これからも努めて参ります。

また、今年度のお誕生日会のお写真は、卒園アルバムに載せた状態でお渡しいたしますので、配布はございません。お知りおきください♪

模様を探しに行こう！

クラスの友達が、折り紙でキノコを折った後、素敵な模様を描いていたため、皆に紹介しました。そんな流れから、「幼稚園にはどんな模様があるかな？」ということで、模様を探しに園内探検に出かけました。

すると、友達のお着替え袋の模様や、溝、天井など、様々な模様を発見！ 帰ってきてから共有すると「ちくちくしかくもよう」など面白い発見をした子も！ 模様を言葉にして共有した後は、実際に描いて表現することに。「いっぱい描いていいよ」と言うと紙が無くなるまで、皆たくさん描いて楽しんでいました♪

また、台紙の色も自由に選べるようにし、貼る場所も好きな所に自分で貼ってもらえるようにすると、本当に一人一人異なる素敵な作品が出来上がりました。飾られた作品を見て、「僕のあった♡」と喜ぶ姿が可愛らしかったです♪



卵を描いてみよう

イースターの卵割りが始まり、お部屋にたくさんの卵が飾られました。「卵何個あるかな？」と聞くと、子どもたちは一生懸命数える姿があり、「いっぱいあるやん！」と結論づける子も。「卵がいっぱいあるけど、もっとお部屋を卵だらけにしたら面白そうじゃない？」と声をかけると「いいね！」と期待に満ちた表情で溢れていました。模様探しをしたことも相まって、好きな模様の卵を描いてみることに ✨ なんと以前読んだ絵本『ふしぎなたまごのおはなし』に出てきた卵を描く子もいました。お家から卵を描いて持ってきてくれる子もあり、お部屋は日に日に卵だらけに大変身！

ぴよんのおうち♡

段ボールを切って卵を作りたいという子もいたため、段ボールを出すと、余った段ボールの中に入り込む姿が。そして皆、口をそろえて「お家を作りたい！」との声があり、お家を作るようになりました。そんな中で迎えた4月のお誕生日会。担任が不思議な封筒に卵を7つ入れ、大きな卵の中から可愛いひよこの『ぴよん』が生まれてきました！ ところがお家だったはずの卵が割れて、家がない状態……。そんなぴよんは段ボールハウスを見て「あれ！ なんだか素敵なお家がある！ あそこに住んでもいいピヨ？」と言うと、子どもたちは「いいよー！」と大賛成してくれました。以降、子どもたちはぴよんのためにと段ボールハウスづくりに勤しむ姿や、おもちゃ、食べ物など様々なものを作って楽しんでいます。



こひつじ2組さん
一年間よろしくね♪

今月の讃美歌・歌
♪このはどのように
♪ドレミのうた

クラスの取り組み

困ったことがあった時は、新しいクラスの担任や友達に言えるように、声をかけています。